

たかつき 2017 11

大阪高槻ワイズメンズクラブ

〒569-1105 高槻市安満中の町25番1号 YMCAたかつき
あま保育園内

Tel 072(682)2077 Fax 072(682)2080

会長主題: Hand in Hand with "the Y"(新生YMCAと手を取り合って) 会長 和田 早苗

役員会	会長 和田
	副会長 萩原
	書記 伊藤(正)
	会計 金田・栗田
	会計監査 西田
	直前会長 伊藤(俊)
	幹事 栗田
	連絡主事 橋本

主題

国際会長(IP) : Henry Grindheim(ノルウェイ)
「Let Us Walk in the Light-Together」
アジア会長(AP) : Tung Ming Hsiao(台湾)
「Respect Y's Movement」
西日本区理事: 大野 勉(神戸ポート)
「心身の健康づくりから、
クラブの健康づくりへ」
中西部長: 大村 肇(大阪センテニアル)
「未来には希望がある」

今月の聖句

わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、
わたしにしてくれたことなのである。
(マタイによる福音書25章40節)

【選者のことば】ここでの「わたし」とは主イエス・キリストのこと。「最も小さい者」とは、食べる物に事欠き、飢えや渴きに苦しむ人たち、宿るところのない人たち、着る物も無く病気になっても見舞ってくれる人もいない人たち、故なく入牢している人たちなどのこと。今、世界のあちこちで難民が溢れ、このような人々が苦しんでいる。このような人達を「わたしの兄弟」と呼び、無償の愛を注がれるイエスの生き方に倣って、私たちも歩んでいきたい。(川岸 清)

11月例会

ソキボ 西帰浦を歌うオモニたち—済州と大阪—その深き縁

とき: 11月8日(水) 19:00~21:00

ゲストスピーカー 岩田

えにし ところ: 西武高槻6F 多目的ホール

晋メン(大阪土佐堀クラブメンバー)

済州・大阪間の定期航路
—「君が代丸」その光と影—

関西、とりわけ大阪には在日韓国・朝鮮人の人が多く住み、中でも済州島を故郷とする人が圧倒的に多く、とりわけ、猪飼野と呼ばれる地区は済州の「飛び地」と言っても過言ではない。大正から昭和にかけて済州島の全戸数の6割が夫々の事情を抱えて日本へ渡って来た。それは、定期航路の存在を抜きにしては語れない。往年

の大動脈の実像を求めて大阪と済州を歩いてみた。
そこに浮かび上がって来たものは…。

これは土佐堀川の近代史にも関わるレポートでもある。



10月例会	在籍 18名	メネット 1名	10月度	ニコニコ 14,346円	ファンド 25,000円	B F 切手0pt	現金0pt
	広義・功労 3名	コメット 0名					
	出席 13名	ビジター 5名					
	マイアップ 0名	ゲスト 2名					
	出席率 86.7%	累計		66,346円	59,600円	0円	

—お知らせ—

中西部合同新年会
2018年1月20日(土)
高槻クラブがホストで開催
於大阪YMCA会館

中西部EMCシンポジウム報告

伊藤俊彦



9月30日(土)大阪YMC A会館に於いて、中西部EMCシンポジウムが京都、和歌山の仲間を含む総計41名の中西部ワイズメンによって開催された。プログラムはI、西日本区EMC方針 II、クラブの現状と取り組み III、将来構想委員からの提案の3視点から行われた。

I. 西日本区EMC事業主任三科仁昭氏から「EMCはサイクル」のテーマで区方針が示され①ドロップアウトの減少②推進チームの活性化③青年会員の増強④外部組織との交流等を、組織サイクル論を使って強調された。終りにEMC事業は「出会い、触れ合い、磨き合い」が基本であることが話された。

II. クラブの現状と取り組では各クラブとも会員増強と意識高揚に苦労していることが発表されたが、一部クラブから例会の充実内容、知人へのきめ細かい案内方法、他団体会員への説明方法等の具体的な方法が紹介され、今後これらを参考に新しい勧誘方法も検討し各クラブにシェアする事が確認された。

III. 最後に西日本区将来構想特別委員長森田恵三氏から「ワイズ起こしは中西部から」の資料を通して、長年のワイズ生活からEMCへの思いと課題、そして会員意識について講演された。

①近年の中西部現状(会員の激減、高齢化、ワイズの社会的存在、YMC Aとの関係等)から将来構想委員会が設置された事。②長期計画達成は2022年の国際ワイズ100周年、西日本区25周年を目標とする事③会員一人ひとりがEMCに高い意識をもち勧誘に努める事④新入会員が満足感と喜びを感じるようなクラブ環境にする事…が話され、「人生には特効薬はない一つひとつの積み重ねの上にしか花も実らない」という著名人の言葉を紹介され会員増強運動に邁進してほしいと出席者に訴えられた。

以上シンポジウムから感じたことは、EMCの課題は明白になっている現在、クラブも個人もEMCに高揚意識を持続し、行動に移していくなければならないことを痛感した

尚、シンポジウム終了後懇親会がもたれたが、これには森本ワイズが出席された。

チャリティラン2017ご報告

河戸宏往

10月15日日曜日の天気予報は終日雨。開催の決行・中止は当日午前6時に決定。多分中止だろうなと思いつつ就寝。朝、とりあえず起きて外を見ると雨。ところがメールを確認すると予定通り開催とのこと。うーん！と思いつつ雨に備えての準備をし、伊藤(正)メンと待ち合わせて出発しました。

会場の花博記念公園に到着した頃には雨はほぼ上がり、予定通りに開催、スタート致しました。私たちのお役目は例年通りコース警備でした。

最初のスタートは10kmランとたすきリレー。速い人、マイペースな人と様々でしたが、完走と勝利を目指して奮闘されていました。その次は、グループランとファミリー・キッズランの予定でしたが、ここで雨予報により一斉スタートで1周のみの競技

に変更となりました。スタート後には段々と雨がきつくなり、判断は正解。時間短縮で後のプログラムも早く終わるのかなと思いましたが、閉会式が始まったのは予定通り。では、短縮無しで走っていたらどうなっていたのかな？との疑問を持つつ、閉会式に臨みました。しばしの待ち時間には大谷メネットからの差し入れを美味しくいただきました。

今回、高槻・茨木YMC Aからは4チームが参加し、「高槻けやきチーム」が「DREAM AS ONE賞」を受賞しました。

なお、抽選会ではまたまた西野メンが強運を發揮されたことを報告させていただきます。

参加者…和田会長、伊藤(正)、大谷、川岸、西野、
河戸

2017年10月役員会報告

日時：2017年10月18日(水) 19:00～

場所：豊都ビル3階 三島警備保障事務所

出席：和田、伊藤(正)、大谷、金田、川岸、栗田、
河戸、西野、萩原、森本

【報告事項】

1. 中西部部会
(9月23日 13:00～ 於：Hグランヴィア大阪)
参加者：伊藤(正)、大谷、金田、川岸、栗田、
河戸、西野、萩原、森本、和田
2. EMCシンポジューム
(9/30 於：大阪YMC A土佐堀会館)
・参加者：伊藤(俊)、森本
3. じゃがいもファンドについて
・10月7日(土)荷受け→配達等
・社会福祉協議会あて30箱寄付…栗田、森本
4. YY Yフォーラムin六甲
(10/7 於：六甲YMC A研修センター)
・参加者：西野
5. 10月講師例会について(10月11日)
・講師：湯浅禎也メン(西クラブ)
演題：「パースを知れば見方が変わる」
・参加者：(メン)、伊藤(俊)、伊藤(正)、大谷、
金田、川岸、栗田、河戸、中浜、西野、萩原、
橋本、森本、和田(メネット)、金田(ビジター)、
柿島、畠平、松本(大阪西)、奥田(大阪
土佐堀)、(ゲスト)安井(講師助手)、入江メネ
ット(大阪セントラル)以上、21名
6. チャリティーラン(10月15日 於：花博記念公園)
・参加者：伊藤(正)、大谷、川岸、河戸、西野、
和田
7. 交流・参加状況(9月役員会以降 交流担当より
確認)
・部会…阪和部(9/16)：西野、川岸、和田
六甲部(9/24)：西野、森本(メン・メネット)、
和田
東日本区関東東部部会(9/30 於：千葉)：
和田
・他クラブ例会等…大阪西クラブ(10/12)：
金田、栗田、西野、和田

【協議・確認事項】

1. 緑化フェア参加の件(10月22日 於：城跡公園)
…森本
・出店内容：ポン菓子、うどん
台風の影響により中止となる。
2. 11月講師例会
(11月8日 於：西武高槻6F 多目的ホール)

- ・講師：岩田 晋メン(大阪土佐堀クラブ)
- ・演題「西帰浦(ソギポ)を歌うオモニたち
－済州と大阪－その深き縁(えにし)」
- ・例会当番：大谷、伊藤(俊)、栗田、西田、
松下、和田・パワーポイント準備(森本)
- 司会：大谷 寸評：和田 聖句：川岸
- 3. 12月家族クリスマス例会(12月9日(土))について
・担当：森本、金田、河戸、橋本、長野、山崎、
和田、國松
- 4. 次期会長選考委員会の立ち上げについて
伊藤俊メンを委員長に立ち上げ 承認
- 5. 他部部会参加予定(中西部合同新年会広報を含む)
…和田、西野
(1)びわこ部部会(11/5)…西野、森本(メン・
メネット)、和田
- 6. その他
・大阪YMC A大会(11/23 於：YMC A会館)

関東東部部会訪問記 和田早苗

9月30日(土)DBC千葉クラブの長尾昌男メンが部長として関東東部部会が開催された。

ホストは千葉クラブ。2月にDBC締結後、45周年記念例会出席以来2度目の大きな行事として高槻クラブから参加。関東東部部会は10クラブからなりメンバー数132名。部会出席は東日本区理事、役員など入れて70数名と聞いた。会場は千葉市中央区の区役所と美術館が一緒になった複合施設で、昭和の初めにたてられた銀行のためのものを保存し、その建物を丸ごと鞘に納めるように修復されたので、さや堂ホールと呼ばれているところで、開催された。美術館の館長の講演を聞いた後、食事までに一時間とり、その近辺散策組と、浮世絵展鑑賞組とに分かれて5時に懇親会が始まるというスケジュールだった。

千葉クラブ会長からクラブに手創りのお土産もいただいた。

Y M C A ニュース

日本YMCA 新ブランドロゴ・スローガン

130年を超える歴史を持つ日本YMC A。その価値と魅力を未来に向けてより広く、より深くつないでいく歩みがスタートします。その決意を表すものとして長年親しんだ赤三角形の「略章」に代わり、新ブランドロゴ「アクティブY」が生れました。そして「みつかる。つながる。よくなっていく。」という新スローガンと共にYMC Aの諸活動に参画する全ての人々と共に、YMC Aの価値・魅力をプラスアップし希望ある豊かな世界を目指します。



10月は活動やイベントの多い月です。7日(土)には例年通り十勝からジャガイモとカボチャが届き、早朝から荷受けと配送に走りました。同日には、六甲山YMC Aで、中西部のYサ事業として施設整備作業とYYYフォーラムがありました。15日(日)には鶴見緑地で大阪YMC Aチャリティランが実施され、例年通り走路警備を担当しました。

こうした多くのイベントの間を縫って、11日(水)に湯浅禎也さん(大阪西)を講師に迎えて例会が行われました。ビジャー、ゲスト、メネットを含め、総勢20名の出席となりました。湯浅さんの講演は「パースを知れば見方が変わる」と題して、建築パースの基本や絵を描くコツなどについてのお話を聞いていただきました。

建築パースとは「完成予想図」のこと、最近ではCGが多用されているそうですが、湯浅さんがこれまでに手掛けられた六甲アイランド、関西空港、ホテルクライトンなどの手描きのパースを見せていただきました。そして、スケッチのコツはHL(ホリゾンタルライン・地平線)とVP(バニシングポイント)



ト・消失点)で、これを知ればだれにでも絵は描けると教えていただきました。HLに平行な線とVPに集まる線すべてが描かれます。さらに、陰影をつけることによって立体感を出ることを教えていただきました。「陰」は光の当たり方の弱い部分で、「影」は物体の形が投影されたものです。

HLとVPや陰影については実演を交えて教えていただきましたが、話しながらも、瞬く間に手描きで見事なスケッチを仕上げていく湯浅さんの様子を見て、プロの技を垣間見た気がしました。私は子どものころから絵を描くのが嫌いで、すべての教科の中で図工の成績が最悪でしたが、湯浅さんのご指導で、少しあは絵が上手く描けるような気がしました。

秋は、ワズバ
かりでなく行事の
多い時期ですが、
身体に気を付けて
できるだけ参加し
ます。



11月例会プログラム

2017年11月8日(水) 19:00~21:00 西武高槻SC多目的ホール 司会: 大谷 勝彦

1 開会点鐘	会長
2 ワイズソング	一同
3 会長挨拶	会長
4 ゲスト紹介	副会長
5 聖句朗読・食前感謝	川岸 清
6 晩餐・歓談	一同
7 講演	岩田 晋
8 ニコニコアワー	ドライバー
9 インフォメーション	書記他
10 誕生祝・結婚祝	会長
11 YMCAの歌	一同
12 閉会挨拶と点鐘	会長

お誕生日おめでとう

河戸 宏往 17日 伊藤 直子(俊彦様夫人) 7日
栗田 達夫 19日 栗田登美子 8日

結婚記念日おめでとう

大谷 勝彦・洋子 ご夫妻	3日
浜脇 昭・美智子 ご夫妻	3日
西田 隆郎・寿美子 ご夫妻	21日

☆今月の例会当番は、大谷・伊藤俊・栗田・西田
松下・和田の諸君です